

2025年2月25日

関係各位

株式会社アイスライン

上水道に対する原料水流入事故について

拝啓 平素より各別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2025年2月20日に、誠に遺憾ながら、原料水(*)が上水道に流入する事故が判明いたしました。関係先の皆様にご心配をお掛けすることを深くお詫び申し上げます。事故の重大性を真摯に受けとめ、行政指導のもと再発防止に努めて参ります。事故内容について下記のとおりご報告いたします。

敬具

記

【事故経緯】

生産拡大に対応するため、工場で使用する原料水を貯水するタンクの拡張工事を実施しました。工事期間中の生産を継続するため、原料水の使用を中止して、一時的に上水道水を使用しました。

2月10日から2月13日のタンク拡張工事の完了後、原料水の使用を開始しました。

2月20日に検針業者より量水メーターの状況から、原料水が上水道に逆流の可能性があるとの連絡がありました。その後、検針業者を通じて岡山市水道局へ状況を報告しました。同時に、弊社で調査した結果、原料水配管と上水道配管との切り離しができておらず、原料水が上水道へ流入していることが判明したため、直ちに切り離しました。

2月21日に岡山市水道局に事故内容を報告しました。

上記の状況から、原料水の上水道への流入が想定される期間は、2月13日から2月20日です。

*原料水について

弊社では、原料水を使用して氷及び氷加工製品を製造しています。原料水とは、汲み上げた地下水を水ろ過設備等(除鉄除マンガン、逆浸透膜ろ過、塩素滴下の工程)の工程を経た水のことです。原料水は水道法に規定されている水質検査を実施し、定期的に問題ないことを確認しています。過去に一度も問題は発生していません。

【岡山市水道局からのご指摘事項についてのご説明】

指摘事項① 水道給水管とそれ以外の管を接続することは、水道法で禁止されている

当初、工事前は、水道給水管とそれ以外の配管は切り離されており、工事中に原料水が利用できないため、生産ラインに水道給水管を接続し、上水道水を利用し生産しました。工事終了後に、水道給水管を切り離してから原料水配管を生産ライン接続すべきところ、確認不足から、二箇所ある原料水配管の切り離し箇所のうち、一箇所の切り離しができておらず、水道給水管とそれ以外の管を接続した状態が維持されました。

指摘事項② 水道給水管の工事に伴い水道局に必要な給水装置工事申請がされていなかった

当該工事に伴い、給水装置工事申請が必要であるとの認識が不足していました。

以上二点のご指摘事項について、事故の重大性を真摯に受けとめ、行政指導のもと再発防止に努めて参ります。

【安全性について】

原料水は、流入が想定される期間である2025年2月16日に採取し、外部機関による水道法51項目の検査を行い、水道法に適合していることを確認しております。また、工事期間以前の2024年8月5日に水道法51項目、9月5日にPFASの検査を行っており、いずれも問題がない事を確認しております。

この度の工事は、原料水を溜める貯水タンクの拡張であり、「水ろ過設備等」に変更はなく、原料水の水質に影響する可能性はありません。

以上より、原料水は安全であり、その原料水で製造した製品も問題ありません。

何かご不明点やご質問等がございましたら、以下、【問い合わせ先】までご連絡をお願いいたします。
引き続き、誠心誠意対応させていただきますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

【問い合わせ先】 株式会社 アイスライン アイス事業部

健康被害のお問い合わせ TEL:086-944-8556

その他のお問合せ TEL:086-944-8557

受付時間 9:00～17:00(土日祝日を除く)

以上